



2020年5月25日

各 位

会社名 日本ケミコン株式会社
 代表者名 代表取締役社長 上山 典男
 (コード番号 6997 東証第1部)
 問合せ先 取締役 白石 修一
 (TEL. 03-5436-7711)

2020年3月期通期連結業績予想数値と実績値の差異及び
 剰余金の配当（無配）に関するお知らせ

2019年11月5日に公表した2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の連結業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。また、本日開催の取締役会において、2020年3月31日を基準日とする剰余金の配当を無配とすることを決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期連結業績予想数値と実績値の差異（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	117,500	300	△900	△1,000	△61.41
実績値(B)	114,599	△2,891	△4,245	△5,926	△363.96
増減額(B)-(A)	△2,900	△3,191	△3,345	△4,926	—
増減率(%)	△2.5	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	140,951	5,137	4,833	917	56.36

業績の差異の理由

車載関連市場や産業機器関連市場において、米中貿易摩擦の長期化の影響により中国をはじめとした各国の顧客需要が減少したことなどに加え、第4四半期には新型コロナウイルス感染症の各国への拡大により経済活動が抑制され、各企業の事業活動が停滞するなど、当社を取り巻く事業環境は厳しい状況で推移したことをうけ、アルミ電解コンデンサの受注低迷や生産拠点の操業度が悪化いたしました。また、早期退職優遇制度の実施に伴う特別損失の計上などもあり、売上高及び利益は予想を下回る結果となりました。

2. 剰余金の配当（無配）

	決定額	直近の配当予想 (2019年5月10日公表)	前期実績 (2019年3月期)
基準日	2020年3月31日	同左	2019年3月31日
1株当たり配当金	0円00銭	30円00銭	30円00銭
配当金総額	—	—	488百万円
効力発生日	—	—	2019年6月28日
配当原資	—	—	資本剰余金

理由

当社の配当に関する基本方針は、業績の状況により内部留保とのバランスを考慮しつつ、安定的な配当を実施することとしております。当期の期末配当につきましては、業績状況と財務状況等を総合的に勘案いたしました結果、誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、引き続き早期の収益回復及び財務体質の改善に努めてまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以 上